

# ダンボの会



令和2年9月8日

ダンボの会編集委員会発行

連絡: 090-5371-4439

山崎一功

やっと、9月3日(木)からダンボの会を再開することができました。再開にあたりいろいろ心配なこともありましたが、子供たちの元気な顔を観て、そしてみんなよく聞いてくれたので今までの心配も、「すごもりストレス」も吹き飛んでいった気がします。

当日、読み聞かせに参加された皆さんの感想をお聞きしたところ同じような感想でした。マスクをしながらの読み聞かせは、なんともなかったという人もおられましたが、若干息苦しかったという方が多かったようです。声は教室の後ろまで届いていたようでした。

今回から三蜜を避けるということで、クラスの合同ができず、人員配置ができないので4年生以上は隔週の読み聞かせになっており毎週のように担当になっている方もおられ負担が増えています。

体調の関係等で、退会される会員の方もおられることを考えると、早急に会員を増やしていかなければいけません。皆さんぜひ周りの方に声がけをしていただいて、仲間を一人でも増やしていただくようお願いします。

全国的にコロナも収束に向かいつつあるのではないかと思われますが、これからの事は予測がつかませんこれから子供たちが、読み聞かせで情緒豊に優しく育てゆく皆様のご協力をお願いいたします。

松村 忍 (.)

## 講演会のお知らせ

「赤羽末吉の人生と絵本」 講師: 赤羽茂乃氏

日時: 10月18日(日) 13:00~15:30

場所: 益田市民学習センター(多目的室)

問合せ: 益田市立図書館 0856-22-4222

主催: 益田市教育委員会

共催: しまね子どもの読書等推進の会益田市部

《入場無料 要事前申込》



「日本の絵本画家といえば、一番に名前が上がる 赤羽末吉。今年が生誕110年、没後30年に当たり、末吉研究の第一人者である赤羽茂乃さんは、膨大な遺品や資料を整理し、590頁にわたる大著を出版されました。そこには赤羽末吉の生い立ちから仕事に関する姿勢が、また多くの著名人が語る末吉像が、そして何といても家族として過ごした父親としての姿が十分に語られています。まさに一粒で3度おいしい充実した内容です。出版の興奮冷めやらぬ今秋、ご本人から直接お話を伺います。末吉の子供の絵本に対する思いを知って、改めて子供に優れた絵本を与えることの大切さを考えてみましょう。(講演会パンフレットのママ)

山崎一功行きますので、車に同乗希望の方はお知らせください。

「読み聞かせ優秀団体表彰」に推薦していただいています。  
今までの活動を評価していただき、今年度の「読み聞かせ優秀団体」に推薦するということで、おだ中央図書館からお話がありました。

決定したわけではありませんが、21年にわたる活動を評価していただけるかもしれません。

## 今までの活動の一部写真



クリスマス会



子育てサロン



幼稚園



三瓶で絵本フェスタ



小学校読み聞かせ



図書館研修会



幼稚園で研修会



小学校ふるさと学習



ふれあい学習

## お願い

小学校の読み聞かせには上履きを忘れないように持ってきてください。

小学校のスリッパが使われると、後で消毒しないといけないので、学校の負担を少しでも少なくするためよろしくお願ひします。

泌尿器科で受診したら、下腹の筋肉が緩んでから調子が悪いんだと言われ、一か月チョット前からウォーキングを始めました。屋間はめっちゃめっちゃ熱いので日が暮れてから反射タスキを掛け、ライトを持って歩いています。星がとても綺麗で(北に北極星・カシオペア・大熊座。南にさそり座)気が付くと2万歩以上歩いている時があります。鳥井、静間、長久、村田製作所の前を通ってロード銀山から家に帰りました。足が痛くてまっすぐ歩けません。出発するとき「絶対迎えに行かんよ。」と釘を刺されているので、どんなに苦しくても自力で帰ります。

山崎 (.-)☆